

令和3年度地域懇談会

会員研修会

作木地区地域振興委員会では、本年の会員研修会として、この3月に「三次版スマートシティ構想」が発表されました。

地域の抱える様々な課題を、日進月歩で開発の進むデジタル技術やネットワーク等を活用し、地域の抱える課題を解決するとともに、新たな価値を創造して「デジタルによる変革」（むらのDX）により、地域内における『暮らしの質』を高めようというものです。

この「三次版スマートシティ構想」による『商工会地域での可能性』を三次市DX推進本部のCDO（最高デジタル責任者）の堀川亮副市長にお越しいただき研修会を開催します。

地区を越え商工会全会員の皆様にご案内いたしますので、是非ご参加下さい。

※「三次市版スマートシティ構想」については裏面を参照ください。

■開催日 令和3年11月17日(水) 19:00~20:00

■開催場所 作木山村開発センター（三次市作木支所）
（三次市作木町下作木674 tel0824-55-2111）

■研修会内容

テーマ：「『むらのDX』で、地域の暮らしと仕事が変わる！・？
～三次版スマートシティ構想から地域づくりを考える～」

講師：三次市DX推進本部
最高デジタル責任者 堀川 亮（三次市副市長）

■申込み 11月15日（月）正午迄にFAX・メールでお申込み下さい。
FAX：0824-55-3535 / sakugi@hint.or.jp

■問合せ 三次広域商工会作木支所（中川・前岡）TEL：0824-55-2124

▲主催 三次広域商工会作木支所（作木地区地域振興委員会）▲

三次広域商工会作木支所（FAX：0824-55-3535）行き

令和3年11月 日

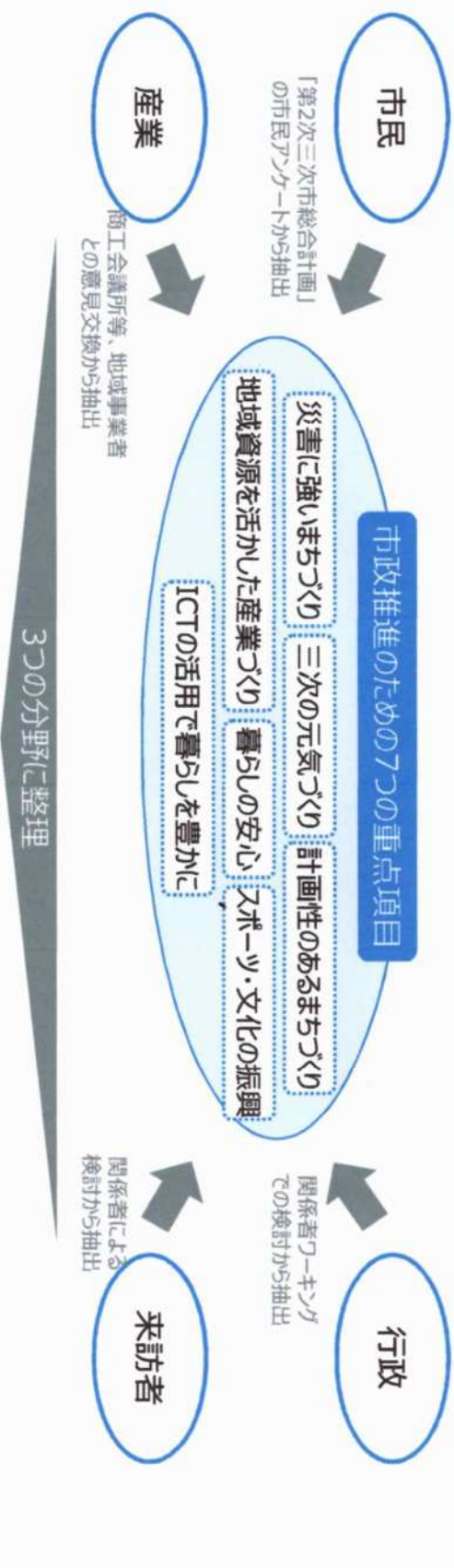
三次広域商工会作木支所「会員研修会」(11月17日)参加申込書

事業所名		TEL	
参加者氏名			
参加者氏名			

3. 取組の内容 (1) 重点項目

スマートシティ構想における重点項目は、市政推進のための7つの重点項目をベースに市民、行政、産業、来訪者の4つの目線から注力すべき項目を抽出し、3つの分野に整理しました。

—— 重点項目抽出の目線 ——



重点項目抽出の目線 ——

くらし

市民の生命財産を守り、健康的で、子育てしやすい「くらし」をめざす

防災 健康・医療 子育て 教育

しごと

地域の「しごと」を守り、育て、活性化していく

観光 農業 商工

行政

市民と「行政」のつながりを大切にし、将来を担う人材の育成と内部事務の効率化を進める

情報発信 サービス 人材 業務効率